

ミドルボート選手権レグ数に関して

関東ミドルボートオーナーズクラブ 2014/04/28

ミドルボート選手権では、インショアレースのレグ数を4または5レグとしております。

1) 運営について

4または6レグという設定の場合は、気象条件が良ければ全レースでも6レグで実施するが風が弱い時などは4レグにするという物です。当レースの4または5レグというのは運営上、少し違いがあり、4レグのレースも5レグのレースも交ぜて実施したいと言う物でありすべて5レグにする事を目標にはしておりません。もちろん気象条件などですべて4レグとなることもあります。

その日の最終レースなどを5レグにすることにより風上のフィニッシュラインから風下のスタートラインまでかかる移動時間を無駄にしないようにしております。

全レースが行われたとして、インショア5レース、4レグ×5=20レグに、風下から風上が最大2レグ増えるという事になります。

オリンピックコースを使わなくなってからはすべて5レグで実施してはりましたが下フィニッシュを実施するようになったという歴史があり、風上のフィニッシュラインアプローチの読みなどの攻防も味わって頂きたいと思っております。

2) レーティング特性に関して

ORCのレーティングにおいては各艇の風向、風速に対するハンディキャップが公開されており、それを混合することにより、インショアレース用、オフショア用、微風、中風、強風用、さらにはBEAT&RUNと言う事で風上行、風下行の距離レグ数を入力しての成績算出も可能になっております。対してIRCでは全てに関して1つのハンディキャップを使用することにより簡易的にわかりやすく運営が楽にできるよう考えられております。

ブラックボックスと言う事で内容は公開されておきませんが、IRCレーティングにおきましては、色々な条件の平均値をとっていると想像されます。

風の強さは操作できませんが、できるならばバラエティーのあるコース設定をした方があらゆる特性の艇に対してより公平になると考えております。ディスタンスコースも採用している事もその一貫となっております。

3) まとめ

4レグまたは6レグのご希望に対して、実行委員会では議論し、1、2の理由もあり、現状は4レグまたは5レグを採用し、その選択はレース委員長判断で決定するとの結論に至っております。